

これってどう？

第45回 アフラックの新商品『WAYS』

このコーナーでは、金融商品やサービスをクルー独自の視点で分析し評価していきます。

合理的に考えて選択すれば、どのご家庭の保障設計もかなりシンプルなものになるはずですが、必ずしも合理性ばかり追求できないのが人間。「終身保険」に対する根強いニーズは、その一例と言えます。

● 終身保険が合理的でないワケ

「終身保険」は定期保険のように満期がないため、いつか保険金が降りるという点に安心感が持たれています。この「いつか」を突き詰めて考えると、かなり先のことをイメージしているはず。30年満期の定期保険と終身保険とどちらに安心を感じるかを考えればわかります。つまり、かなり遠い先の保障を確保しておきたいという気持ちが働いているということです。

しかし、確保したい保障が「死亡」とあるという明確なニーズがあるのかどうかは疑問です。漠然とした将来への不安から、何か手段を講じざるを得なくなってとりあえず加入、というケースも少なくないようです。貯蓄性がある保険だから加入はムダにはならないと考えられがちですが、解約返戻金が支払保険料総額を上回るのに30年程度かかるのが一般的です。また、短期での解約は大幅に損が出ます。積立部分のある保険ではあっても、「貯蓄性がある」という

のは言い過ぎです。

一方、相続対策などハッキリと死亡保障を意識している人もおいででしょう。しかし、何十年も先であれば、誰に、いくら遺すのが妥当なのか予測はつきにくいもの。途中で税制などの制度や、自分自身のプランが変わる可能性もあります。

これらのことから、予測不能である遠い将来のプランの対策として終身保険に過剰な期待を持つのは、あまり合理的ではないと言えます。

● 将来の選択の幅がある『WAYS』

とはいえ、繰り返しになりますが、誰もが合理的に保険と付き合えるわけではありません。入ることで心が安らぐというのであれば、過剰にならないかぎりはその効用も理解できます。

どうしても終身保険に入りたいというニーズに、この1月27日に新発売されたアフラックの終身保険『WAYS』は応えられるでしょう。この終身保険の大きな特長は、

- ① 保険料が割安の「低解約返戻金タイプ」
- ② 保険料払込満了時（60歳あるいは65歳）以降、「医療保障コース」「介護年金コース」「年金コース」「死亡保障コース」の4つの選択が可能

の2点です。

予定利率の低下に伴って終身保険の保険料負担もアップしましたが、保険料払込期間

中の解約返戻金を低く抑えることで保険料を割安にする「低解約返戻金タイプ」が開発されました。『WAYS』もこのタイプで、払込期間中の解約返戻金は通常の70%（払込満了後は100%）となります。保険料負担を軽減できるのは加入者にとってメリットの設計です。しかし、払込期間中に解約すると一般の終身保険よりさらに損が出るので、途中解約は厳禁というつもりで加入すべきです。

『WAYS』で最も評価できるのは、将来のコース選択が多彩なこと。です。

「若いうちに何となく入ってしまった終身保険だが、老後を目前に必要なのは死亡保障より医療保障や年金」と保障ニーズが明確になったとき、負担なく変更できるのであれば、加入も失敗とはならず済みます。

「年金」や「介護年金」に変更することができる終身保険は多いですが、「医療保障」に変更できるものはこれまでありませんでした。現在は月額5000円程度の医療保障確保でよくても、遠い将来となるとインフレや制度改正の影響で不足する可能性があります。かといって、今のうちに保障額を増やすのは家計にとって得策ではありません。不足する保障を、必要になってから『WAYS』で変更により確保する方法は、理にかなっていると思われる。

変更は健康状態にかかわらず可能。そのような「無選択タイプ」の保険は通常より保険料が割高になりますが、『WAYS』はアフラックの医療保険『EVER』と同水準の料率が適用されます（料率確定は保険料払込満了時の2年前）。

各コースの詳細な内容や変更の仕組みは後半（140号）で解説していきます。

（クルー 浅田里花）

『WAYS』の月払い保険料例

保険金額	年齢	60歳払済		65歳払済		(参考)
		男性	女性	男性	女性	男性
500万円	30歳	9,040	8,250	8,095	7,340	8,765
	40歳	14,665	13,330	12,285	11,080	14,290
	50歳	31,205	28,385	22,015	19,795	31,015
1000万円	30歳	17,780	16,200	15,890	14,380	17,330
	40歳	29,030	26,360	24,270	21,860	28,380
	50歳	62,110	56,470	43,730	39,290	61,830

(参考) - 東京海上日動あんしん生命『長割り終身』 60歳払済の例